

# 千葉大学総合情報処理センターニュース

平成8年4月発行

千葉大学総合情報処理センター

## 新センター長からのご挨拶

総合情報処理センター長 土屋俊

千葉大学の総合情報処理センターは、千葉大学において情報処理のセンターとしての役割を果たしています。すなわち、学内における計算資源のなかでもっとも巨大かつ高速なサービスを提供し、また、学内計算機ネットワークの幹線を企画、運営してきました。学内においてこのように重要な位置を占めるようになった背景には、工学部電子計算機室の発足以来30年以上にわたって、ほとんどボランティア精神の発現とあってよい献身を続けてこられた諸先生の努力が存在します。あわせて、そのような努力を支えてきた各部局の先生方、事務官、技官の方々の役割を忘れることはできません。現在の千葉大学総合情報処理センターは、全国の総合情報処理センターのなかでも有数のものとなったといえると思います。

しかし、そのような総合情報処理センターも現在、岐路に立っているということを否定できません。計算機類の急速な高性能化、低価格化の進展を考慮するならば、学内ユーザがたんなる計算資源の提供を求めているとは考えられません。また、急激なネットワーク化、インターネット化は、たんなる幹線の保守を越えたサービスをセンターに求めていると思われます。さらに、本学の普遍教育の特徴のひとつである共通基礎科目「情

報処理」の全学必修体制は、センターの技術的支援によって実現してきましたが、この体制は学生に対するより強力な一般的サービスを実現するにいたりつつあり、教育用計算機センターというべき組織が存在しない本学の場合には、本センターに対する課題としても対応せざるを得ない状況です。このように、千葉大学の情報処理環境の発展とともに、いまや総合情報処理センターとしては、どのようにして学内環境の一層の発展を実現することができるかという問題について一定程度の責任をもっているということを痛感します。

ここで、「したがって、こういうことをする」と申し上げ、ご挨拶に代えるということであればよいのですが、現在の学内、学外の情勢はそのような単純な意志表明を一笑に付すというほどに緊張したものであると認識しています。当然、より強力な計算機の導入を図り、より高速安定なネットワークを確立し、そして、研究と教育、そして学生生活をより高度に支援するという目標は自明ですが、この目標を実現し、いままでのように学内の情報処理環境整備の中心として役割を全うするためには、学内すべての皆様の支援が必要です。よろしくお願いします。

## c u a p s および c u h a s の利用について

既に稼動しているアプリケーションサーバー (c u a p s) および高速演算サーバー (c u h a s) の動作環境を千葉大学での利用状況に合ったものにするため、各種パラメータを決定するのに必要な調査を5月下旬まで行なっています。今後の利用数を把握する意味もありますので、今の内からどんどん利用して下さい。以下では基本的な使い方だけ示します。詳細な利用方法については

URL <http://www.ipc.chiba-u.ac.jp/>

を参照して下さい。また、利用に関するお問い合わせ・御要望は、小澤 (管理業務部門)

E-mail : [ozawa@yuri.ipc.chiba-u.ac.jp](mailto:ozawa@yuri.ipc.chiba-u.ac.jp)

までお寄せ下さい。

### 研究室からの利用

研究室から c u a p s、c u h a s にログインするにはそれぞれ

```
% telnet cuaps.ipc.chiba-u.ac.jp
% telnet cuhas.ipc.chiba-u.ac.jp
```

とします。なお、c u a p s、c u h a s のユーザー登録申請は V O S 3 システムの申請とは別になっていますので、ご注意ください。

研究室の端末が X Window 対応のものである場合、例えば、端末側で

```
% xhost +cuaps.ipc.chiba-u.ac.jp
% xhost +cuhas.ipc.chiba-u.ac.jp
```

とし、センターのサーバーにログインした後、

```
% setenv DISPLAY 端末のホスト名:0.0
```

とすることによって、AVS などの GUI アプリケーションが使えます。

### ジョブの投入

c u a p s、c u h a s では次のどれかに該当するジョブは N Q S (Network Queueing System) によってのみ投入することができます。

- 長時間のジョブ
- 大メモリを必要とするジョブ

- 大きなファイルを扱うジョブ

N Q S は V O S 3 のバッチに相当するものです。特に c u h a s の N Q S では大規模計算ができるようにベクトルメモリー空間を現在最大 1 G B を割り当てています。これまでメモリー空間に不満を持たれていた方は是非お試し下さい。

N Q S によるジョブの投入は具体的には qsub コマンドで行ないます。例えば、ユーザーホームディレクトリの XYZ というディレクトリに置かれた a.out というプログラムを実行する場合には、まず、

```
cd $HOME/XYZ
a.out
```

と書かれた script\_file を用意し、

```
% qsub -q queue_name script_file
```

とします。投入したジョブの状態とジョブクラスに関する情報 (queue\_name、1つのジョブあたりに利用可能な CPU 時間、メモリー等の割り当て状況など) は、qstat コマンドを用いて、それぞれ

```
% qstat -a
% qstat -b
```

によって取得できます。

## 総合情報処理センターメンバー

今回、大幅に再編成されました。継続のメンバーも含めて次に記します。

・総合情報処理センター長

土屋俊（文学部・教授）

・総合情報処理センター専任教員・職員

－研究システム開発部門

橋本明浩（講師）

－情報処理教育部門

山下和之（講師）

山賀正人（助手）

－ネットワーク開発研究部門

戸田洋三（助手）

－広報編集部門

山下和之（講師）

－管理業務部門

小澤清二

中村芳幸

鈴木陽子

田村裕彦

清水健一（アルバイト）

萩原学（アルバイト）

村中均（アルバイト）

・総合情報処理センター兼務教員

－研究システム開発部門

島倉信（工学部・教授）

平成8年6月1日から（予定）

－情報処理教育部門

小川建吾（理学部・教授）

松元亮治（理学部・助教授）

－ネットワーク開発研究部門

橋本研也（工学部・助教授）

平成8年6月1日から（予定）

・総合情報処理センター協力員

－研究システム開発部門

伊藤元己（理学部・助教授）

畑昌之（薬学部・助手）

中野正孝（看護学部・助教授）

加藤秀雄（工学部・教授）

植田毅（工学部・助手）

－情報処理教育部門

宮路茂樹（理学部・助教授）

－ネットワーク開発研究部門

須藤昇（文学部・助教授）

阿部昌人（教育学部・助教授）

渚勝（理学部・助教授）

仁田善雄（医学部・助手）

山内一史（看護学部・助手）

高橋徹（工学部・助教授）

平田光男（工学部・助手）

堀内靖雄（工学部・助手）

阿久津文彦（工学部・助教授）

須貝康雄（工学部・助教授）

桧垣泰彦（工学部・助手）

岡田勝行（工学部・助教授）

吉田義明（園芸学部・講師）

石原英樹（社会文化科学研究科・助手）

土肥充（外国語センター・講師）

金田章宏（留学生センター・助教授）

－広報編集部門

神戸和昭（文学部・助教授）

林陽一（法経学部・助教授）

本多正幸（附属病院・講師）

近江慶光（園芸学部・助手）

梶原康司

（環境リモートセンシングセンター・講師）

山之内克子（社会文化科学研究科・助手）

## 総合情報処理センター講習会

— S3800/160 の FORTRAN ベクトル化 —

講師：加藤充(日立ソフトウェアエンジニアリング)  
場所：総合情報処理センター電算実習室1  
日時：5月14日(火) 10:30~16:30  
対象：センター利用番号をお持ちの方  
内容：プログラムチューニングの基礎知識  
チューニングの手順、考え方、例題、演習

### net-tech のご案内

皆さんはネットテック(net-tech、「ネットワーク技術懇談会」という集まりをご存知でしょうか。これは千葉大学内のサブドメインの管理者や近隣サイトの管理者、さらに管理者でなくともネットワーク関係に興味を持つ人たちの集まりで、管理者の悩み・技術的相談・セキュリティ関連などがカジュアルな雰囲気です。毎月1度、ミーティングを行なっています。この会合のおかげで今回の ATM ネットワークの導入も円滑に進みました。なお、<http://www.chiba-u.ac.jp/net-tech/> でミーティングのメモを公開していますので、興味のある方は眺めてみてください。眺めてみてさらに興味を持った方、研究室の計算機管理をしている方、キャンパスネットワークの様子を詳しく知りたいという方、また *UNIX MAGAZINE* を読んでいただけでは物足りない、誰かと直接話してみたい、そんな方々はぜひ参加して下さい。参加資格に制限はありません。

ミーティングは毎月始めころに総合情報処理センター4階会議室で開かれています。スケジュール

[予定]

以下の日時はセンター内利用ができません。

5/20 定期点検日(9:00~13:00)  
5/31 月末処理日(全日)

## 第1回一般情報処理教育システム講習会

— ファイルとディレクトリについて —

講師：荒井誠(学生相談員：教育学研究科M1)  
場所：総合校舎A棟4階情報処理演習室  
日時：5月16日(木) 16:10~  
対象：UNIX超初心者  
内容：ファイルとディレクトリの基本的な概念の説明と、その操作方法について

ルも上の URL で見られますので、気軽に覗きに  
来て下さい。(戸田)

### 編集後記

計算機システムと学内幹線ネットワークが一新し、またセンター長の交代もあり、総合情報処理センターはまぎれもなく新しい時代へと突入しました。広報部門も今回から再編成され、私、山下が担当することになりました。利用実績を第一とするこのセンターにおいて、センターニュースは極めて重要なサービス活動と言わざるを得ません。重大な任務を背負ってしまったものと今さらながら自分自身で少々不安な気持ちになっています。そこで、温かく見守っていただくと同時に、内容に関して皆さんから御要望を随時お聞きしたり、編集部から皆さんに原稿をお願いしたりするなど、皆さんの積極的な御参加によるご協力を得たいと思います。これによって、内容を充実させ、少しでも私の負担が軽減できれば幸いです。もちろん記事の投稿は大歓迎です。今後センターニュースの充実を図っていくつもりですので、よろしく願います。(山下)

[広報編集部門]

千葉大学総合情報処理センター  
〒263 千葉市稲毛区弥生町1-33  
TEL 043-290-3536  
FAX 043-290-3544  
E-mail editor@yuri.ipc.chiba-u.ac.jp